

利用ガイドブック

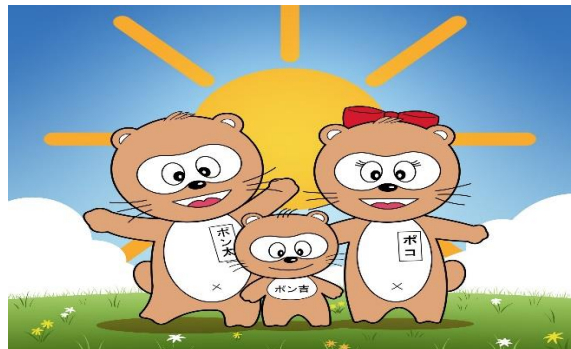
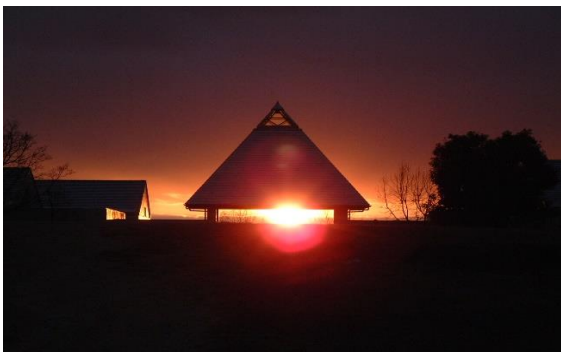
～ 目 次 ～

I. 国立山口徳地青少年自然の家概要	1
II. 活動プログラム紹介	2
1. 野外活動プログラム		
2. 屋内活動プログラム		
3. 幼児・低学年向け活動プログラム		
III. 料金	18
1. 施設使用料		
2. シーツ等洗濯料		
3. 活動プログラム実施に係る指導料金		
4. 活動プログラム実施に係る活動教材費及び野外炊飯材料費		
5. 食堂での食事料金		
6. 弁当料金		
7. 補助食材等		
8. ゲストルーム使用料		
9. 支払について		
IV. 施設・設備	23
1. 学習棟		
2. 屋外学習施設等		
3. 宿泊棟		
4. 食堂		
5. 浴室		
6. シャワー棟		
7. 売店		
8. ゲストルーム		
9. 送迎バス		
V. 申込方法・手順	37
VI. 生活・活動の流れ	40
VII. よくある質問	43

I. 国立山口徳地青少年自然の家は、どんなところ？

1. 立地概要

国立山口徳地青少年自然の家（以下「自然の家」という。）は、平成元年（1989年）に開所しました。長門県立自然公園内、日暮ヶ岳（694.2m）の山麓「長者ヶ原」と呼ばれる台地に位置しています。また、自然の家を含め、大原湖や愛鳥林一帯は、「森林セラピー基地」に認定されています。



2. ミッション

自然の家は、国立の青少年教育施設で青少年の自立を目指し、健全育成や青少年教育の振興を図ることを目的に設置されています。自然の中で豊かな心、健康な身体や生きる力を育むために、自然体験、生活体験、社会体験やスポーツ体験等の活動機会の場を提供しております。

主な活動プログラムは2ページ以降の「II. 活動プログラム」で紹介しておりますので、それぞれの団体のねらいに応じた活動をお選びください。また、決められた時間内で食事や入浴を行っていただくことで規則正しい生活を身に付けたり、朝のつどいや夕べのつどいに参加することで、他の団体との交流を深めたりすることができます。

徳地にも数多く生息し、身近な野生動物として親しまれている「タヌキ」をモチーフとして作成された自然の家のイメージキャラクターです。上記の右下に画像を掲載しています（左より「ポン太」、「ポン吉」、「ポコ」。）。

Ⅱ. 活動プログラム紹介

1. 野外活動プログラム

① 徳地アドベンチャー教育プログラム (TAP)



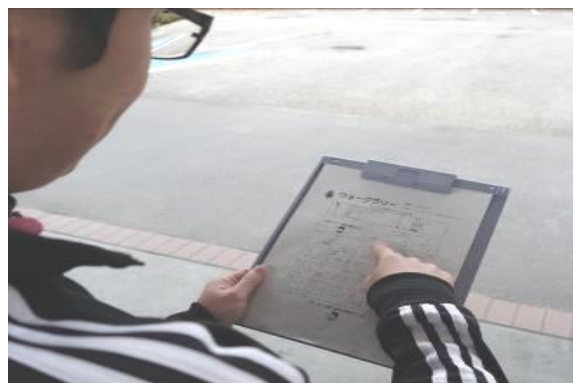
- 概要 : プロジェクトアドベンチャーの手法を基盤にしたグループワークを通して、協調性や信頼感を高めます。
- 定員 : 120人 (1班20人まで, 最大6班まで)
- 所要時間 : 1単位3時間
- 提出物 : TAP事前打合せシート (実施2週間前まで)
- 指導料金 : 1班 9,000円 (要予約)
- 留意点 : 16ページの内容を必ず確認し, 団体内での共有をお願いします。

② オリエンテーリング



- 概要 : グループで, 自然の家周辺に設置したポイントを探し, 得点やタイムを競います。
- 定員 : 300人 (1班10人まで, 最大30班まで)
- 所要時間 : 2時間 ~ 3時間
- 提出物 : 野外活動計画書 (実施2週間前まで)
- 留意点 : 活動範囲は活動時間, 目的に応じて変更することができます。広範囲での活動となるため, 安全管理の目的で3~5人の立哨をお願いします。

③ ウォークラリー



- 概要 : 交差点や分岐点だけを記載したコース図をたよりに問題を解きながらコースを回り, 得点やタイムを競います。
- 定員 : 200人 (1班10人まで, 最大20班まで)
- 所要時間 : 2時間 ~ 3時間
- 提出物 : 野外活動計画書 (実施2週間前まで)
- 留意点 : 班数が多くなると, 班ごとの出発・到着時間に大きく開きが出る場合があります。

④ 野外炊飯



- 材料費 : 20ページのメニューを参照してください。

- 留意点 :

実施前の打合せの際に、活動目的・説明、点検等の進め方について確認します。安全管理は基本的に引率の方で行ってください。そのため、薪割り時の監督、包丁の貸出を引率の方をお願いしています。打合せの内容の共有をお願いします。なお、食材の持ち込みはご遠慮いただいております。

- 概要 : カレーや焼きそばなどのメニューがあります。鉦を使って薪を割り、火をおこすところから始めます。
- 定員 : 野外炊飯場140人
(1班6~10人, 14班まで)
キャンプ場野外炊飯場240人
(1班6~10人, 24班まで)
- 所要時間 : 4時間 ~ 6時間
- 実施時期 : 4月~11月 (11月は昼食のみ可)
- 持参物 : 軍手 (全員分), マッチ又はライター, 新聞紙 (1班1日分), ゴミ袋, 洗剤, クレンザー, スポンジ, 金たわし, 布きん (1班8~10枚)

⑤ ネイチャーフォトラリー



- 概要 : 森にカメラを持って繰り出し、お題に沿った風景や自然物を見つけ、写真に収めます。集めた写真を新聞にまとめ、自然について学ぶことができます。
- 定員 : 120人 (20班まで)
- 所要時間 : 4時間
- 提出物 : 野外活動計画書 (実施2週間前まで)
- 留意点 : 準備のため事前にコースについて打合せが必要です。安全管理の目的で2~5人の立哨をお願いしています。

⑥ ディスクゴルフ



- 概要 : フライングディスクをティーエリアから投げ、何投でゴールに入ったかを競います。個人または班で競い合うことができます。
- 定員 : 180人
- 所要時間 : 1時間 ~ 3時間
- コース : 18ホール

⑦ マウンテンバイク



- 概要 : 自然の家のマウンテンバイクを使い, 自然の中のコースを走ります。
- 定員 : 60人
- 所要時間 : 2時間~3時間
- 留意点 : 安全管理の目的で2~4人の立哨をお願いしています。

⑧ フィールドビンゴ



- 概要 : 自然の家周辺のポイントにある自然物や構造物を探し出し, 得点を競います。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 2時間~3時間

⑨ 樹木ビンゴ



- 概要 : 自然の家周辺にある樹木を探し, プレートに書かれたクイズに答え, 得点を競います。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 2時間~3時間

⑩ ハイキング



- 概要 : 自然の家周辺や愛鳥林, 佐波川ダムなどのコースを, 自然を感じながら歩きます。長距離コースもあります。
- 定員 : なし
- 所要時間 : 2時間~10時間
- 提出物 : 野外活動計画書 (実施2週間前まで)

⑪ 日暮ヶ岳登山



- 概要 : 自然の家から約330mの高さ, 標高694mの日暮ヶ岳に登ります。
- 定員 : なし
- 所要時間 : Aコース 90分~120分
Bコース 100分~140分
Cコース 110分~150分
※職員が休憩なしで歩いた際の時間
- 提出物 : 野外活動計画書 (実施2週間前まで)
- 留意点 : 無線機・熊鈴貸出あり (事前踏査推奨)

⑫ 徳地の森ウォーキング (ノルディックウォーキング)



- 概要 : 2本のポールを使って行うウォーキングです。運動効果の高いスポーツです。
- 定員 : 20人
- 所要時間 : 1時間~3時間
- 指導料金 : 5,000円 (要予約)

⑬ 自然観察



- 概要 : 植物や野鳥などを観察します。自然についての知識を身に付けたり, 自然に親しむ気持ちを育みます。
- 定員 : 40人
- 所要時間 : 1時間~3時間
- 指導料金 : 5, 000円 (要予約)

⑭ キャンプファイヤー



- 概要 : 火を囲みゲームやスタuntsを行うことで, 仲間との親睦を図ります。営火場は4ヶ所あります。団体主導のプログラムです。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 1時間~2時間
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物 : 古布(トーチ本数分), マッチ又はライター等, 軍手
- 留意点 : 準備前に道具貸出のため, 事務室にお越しください。準備時間は1時間程度です。天候・風量によって中止のご相談をする場合があります。

⑮ 天体観察



- 概要 : 夜空に広がる様々な天体を観察します。山口県最大級の望遠鏡を使って観察します。
- 定員 : 200人 (1班100人, 最大2班まで)
- 所要時間 : 1時間
- 指導料金 : 6, 000円 (要予約)
- 留意点 : 天候により外で活動ができない場合は, 室内で研修指導員による星の話の講義になります。当日の活動内容の決定は研修指導員による判断後にお伝えします。

①⑥ ナイトウォーク・暗闇体験



- 概要 : 夜の森や林の中を歩き、夜の自然を感じることができます。複数のコースがあります。団体主導のプログラムです。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 1時間～2時間
- 留意点 : 実施までにコースの決定、事前踏査を行ってください。班別で行動される場合、2～5人の立哨をお願いしています（無線機・熊鈴の貸出あり）。

①⑦ キャンピング



- 概要 : 自然の家のキャンプ場にテントを張り、自然を感じながら生活します。
- 定員 : 100人程度
- 所要時間 : 設営、撤去それぞれに2時間～3時間
- 貸出テント : 4～5人×10張
- 留意点 : 11月から3月までの間は、使用することができません。

2. 屋内活動プログラム

① ディスクナイン



- 概要 : フライングディスクを9つに区分された的に向かって投げ、何枚ボードを射抜けるかを競います。
- 定員 : 50人程度
- 所要時間 : 1時間～2時間
- 留意点 : 道具の貸出（6セット）のみ行います。

② フロアカーリング



- 概要 : 室内版カーリング。木製のターゲットをねらい得点を競うゲームです。
- 定員 : 50人程度
- 所要時間 : 1時間～2時間
- 留意点 : 道具の貸出（4セット）のみ行います。

③ 室内ビンゴ



- 概要 : 地図のポイントにある物を探し、得点を競います。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 1時間～2時間

④ 室内めぐり



- 概要 : 地図のポイントを探し、施設や周辺に生息する小動物に関する問題を解きます。
- 定員 : 300人
- 所要時間 : 1時間～2時間

⑤ キャンドルのつどい



- 概要 : ろうそくの火を囲み、ゲームやスタンプを行うことで、仲間との親睦を図ります。団体主導のプログラムです。
 - 定員 : 300人
 - 所要時間 : 1時間～2時間
 - 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。ろうそく大(2本)を1セットを購入いただいた団体につきましては、20本程度のろうそくを併せて貸出することができます。
 - 持参物 : マッチ又はライター等
- 留意点 : 衣装、杖、個人用燭台、消火用バケツを貸出することができますので、実施前に事務室へお越しください。実施方法についてご不明な点がある場合、来所前にご相談ください。

⑥ 和紙づくり



- 概要 : 紙パルプを使ってはがきサイズの紙を作ります。
- 定員 : 40人程度
- 所要時間 : 3時間
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物 : 新聞紙

⑦ 木のキーホルダーづくり（木工細工）



- 概要：木の枝を切り、絵を描いてキーホルダーを作ります。
- 定員：100人程度
- 所要時間：2時間～3時間
- 材料費：19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物：油性ペン、色えんぴつ、軍手、ウエットティッシュ等

⑧ 焼板細工



- 概要：杉の木の板を焼き、木目を活かしながらつやのある板を作ります。絵を描くこともできます。
- 定員：100人程度
- 所要時間：2時間～3時間
- 材料費：19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物：軍手、古布、新聞紙、マッチ・ライター等、絵の具（3色の貸出はあります）持ち帰り用の袋等

⑨ ストーンアート



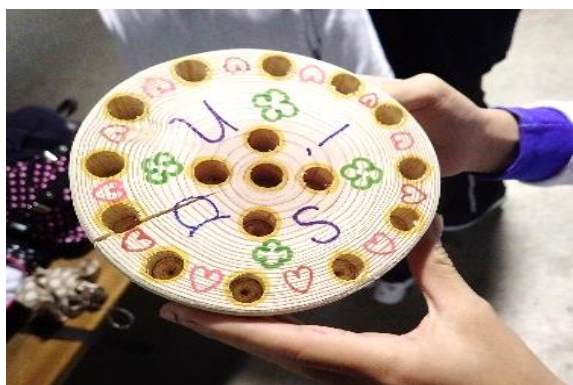
- 概要：石にアクリル絵の具を使って絵を描きます。ホットボンドで複数の石を接着することもできます。
- 定員：50人
- 所要時間：2時間～3時間
- 材料費：19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物：石、古布

⑩ プラホビー



- 概要 : 油性ペンでプラスチックの板に絵を描き、オーブントースターで焼いてキーホルダーを作ります。
- 定員 : 100人
- 所要時間 : 1時間～2時間
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物 : 油性ペン

⑪ 丸太でペンスタンドづくり



- 概要 : 丸太を輪切りにし、工具を使って、ペン立てを作ります。
- 定員 : 40人程度
- 所要時間 : 2～3時間
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物 : 油性ペン

⑫ 葉っぱのスタンプ



- 概要 : 自然の家周辺の葉っぱや自然物を採取し、インクを付けて紙や布にスタンプします。
- 定員 : 100人
- 所要時間 : 1～2時間
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。
- 持参物 : 新聞紙 (1人1～2枚)

⑬ 七宝焼き



- 概要 : 古来からの伝統的な工芸にふれ、焼き物づくりの楽しさを味わえます。
- 定員 : 40人
- 所要時間 : 3時間
- 指導料金 : 5,000円
- 材料費 : 19ページの活動教材一覧を参照ください。

⑭ カプラ



- 概要 : 長方形の板を重ねて様々なものを作って楽しめます。グループで協力する活動にすることもできます
- 定員 : 30人程度
- 所要時間 : 1時間～2時間
- 留意点 : 約1000ピースセット2箱を所有しています。道具のみ貸出をしています。

⑮ 茶花



- 概要 : 自宅の庭や近くの野山、散歩道などで採取できる花材を使って、四季折々の草花を楽しみながら活けることができます。
- 定員 : 40人程度
- 所要時間 : 3時間
- 指導料金 : 5,000円

①⑥ 各種スポーツ



- 概要 : プレイホールで、レクリエーションやスポーツ活動を楽しむことができます。
- 留意点 : ドッジボール、バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントン等のスポーツをすることができます。各スポーツのボール、ラケット、ネット設備等について、貸出することができます。団体主導のプログラムです。

3. 幼児・低学年向け活動プログラム

① フィールド宝探しゲーム



- 概要 : 自然の中を散策しながら、条件に合った草や花、木の実などをグループで集めます。
- 特長 : ゲームを通して、自然の中にある、様々な気付きや発見を得ることができます。
- 準備物 : ビニール袋 (45ℓを班に1枚, 10ℓと2ℓを各1枚)

② 見つけ



- 概要 : 生け垣などの自然の中に隠されたおもちゃや小物を探します。
- 特長 : 探す中で、普段目に見えない木々の色や枝ぶりに気づくことができます。
- 準備物 : おもちゃ・小物 (各10個程度)
例: 竹とんぼ, 時計, 虫, 花など

③ 呼んでる木



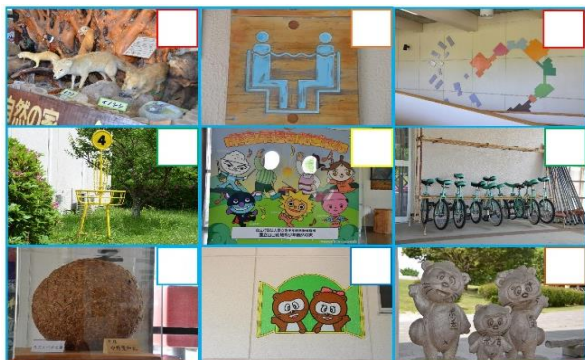
- 概要 : 目隠しをして木に歩いて行き、感触や匂いを感じます。スタート地点に戻り、目隠しを外して、その木を探して当てます。
- 特長 : 目隠しにより感覚を高め、今まで気づかなかった様子を感じることができます。
- 準備物 : 目隠し布

④ ロープを伝って目かくしの旅に出よう



- 概要 : 木々の間に張り巡らされたロープを伝いながら、目隠しをして進みます。
- 特長 : パートナーとの信頼感や親近感を高められます。
- 準備物 : ロープ (20m~30m程度) 数本, 目隠し布

⑤ アドベンチャービンゴ



- 概要 : 地図にマークされた箇所を回って、写真と同じ場所を探します。
- 特長 : グループで一緒に活動する楽しさや発見する楽しさを感じることができます。
- 留意点 : 安全管理の目的で2~3人の立哨, またはグループの付き添いをお願いします。

徳地アドベンチャー教育プログラム（TAP）

1. TAPの概要・申込等

（1）概要

- ① グループ構成・・・1グループ8人～20人まで（14人程度が望ましいです）
- ② 対象年齢・・・小学校5年生以上
- ③ 指導者・・・自然の家の職員及び外部研修指導員が指導（指導者をファシリテーターと呼びます）
- ④ 料金・・・1コマ（3時間）1グループ 9,000円
- ⑤ 活動時間・・・【午前コマ】9時30分～12時30分、【午後コマ】13時30分～16時30分

（2）申込方法

- ① 電話連絡でお申し込みください。
- ② 申込の際は、希望日、ねらい、人数、グループ数、年齢構成を確認します。
- ③ 申込が完了しましたら、活動日の2週間前までに「TAP事前打合せシート」の提出をお願いします。

（3）留意事項

- ① 1コマ1団体のみの活動になります。既に予約が入っている時間帯は、原則活動することはできません。
- ② 活動場所の関係で、1コマ最大限6グループ（120人）までとなります。120人を超える場合は、2コマでの実施になります。
- ③ 1コマの活動時間を縮小又は延長することはできません。
- ④ 日帰りでの活動を希望している団体につきましては、活動開始の30分前の打合せができることが条件となります。

2. 当日の流れ

（1）事前打合せ

活動開始30分前に団体引率者とファシリテーターで打合せを行い、以下のことを確認します。

- ① 団体がTAPを利用する目的の確認
- ② グループや参加者の人数確認（男女構成・クラス等）
- ③ グループや参加者の状態確認（体調・人間関係等）
- ④ 活動内容や活動場所等の確認（晴天時・雨天時により活動場所等の変更があります）
- ⑤ 引率者とファシリテーターの役割の確認
- ⑥ TAP引率者記録シートの配布

（2）活動内容

- ① 参加者に対して挨拶と紹介をします。
- ② 各グループに分かれて活動を開始します。
- ③ グループの状態によって、目的を持ったチャレンジや振り返りを繰り返し、学びを深めていきます。
- ④ 一般的に3時間コースの場合、ローエレメントを使った展開まで進みます。ただし、天候やグループの状態によって、ローエレメントを使わないこともあります。
- ⑤ 振り返りを体験の後に効果的に行うことで、体験から得られた「気づき」や「学び」を大切に、一般化できるように支援します。
- ⑥ 体験を繰り返すことで、次のチャレンジへの意欲を高めていきます。
- ⑦ 活動終了後、各グループに同行している引率者へ引き継ぎます。

（3）引率者の役割

- ① 各グループに必ず1人の引率者が帯同してください。
- ② 活動の様子を見守り、参加者の発言や表情、新たな発見、変容等を意識してご覧ください。その際、事前打合せで配布したTAP引率者記録シートに活動の様子を記入してください。
- ③ 参加者の学びの機会を失うような発言や行動はご遠慮ください。

(4) 留意事項

- ① TAPは万能でも即効性があるわけでもありません。3時間や6時間の活動ではすべてを変えることはできません。変容を促す「きっかけづくりの場」とお考えください。
- ② ハイエレメントは、団体の目的やグループの状態、活動時間等によって使用するかどうかをファシリテーターが判断します。

3. TAPロープコースの紹介

- ① TAPロープコースとは、丸太やワイヤーなどで構成されているチャレンジコースであり、安全な状況下でアドベンチャー体験を行うことができます。グループでの問題解決、全員での意思決定や信頼感の醸成に効果的です。
- ② TAPロープコースには、ローエレメントとハイエレメントの2つのコースがあります。
ローエレメント・・・膝ぐらいまでの高さで設定されたコースです。グループの他のメンバーによってサポートされながら活動します。1単位での実施から使用しますが、必ず実施するとお約束するものではありません。
ハイエレメント・・・高さ6～10メートルに設定されたコースです。専用の器具でグループのメンバーに安全を確保してもらいながら行います。2単位以上実施の際に使用することを検討します。

4. 施設・設備



概要	TAPのプログラムを実施する際に、利用することのある施設（ローエレメント、ハイエレメント）になります。ただし、雨天の時は使用できません。
----	--

Ⅲ. 施設利用に係る料金

1. 施設使用料

宿泊をする際に、一部の団体につきましては施設使用料をいただくことになります。次の表をご確認ください。ただし、日帰りで利用される団体については、施設使用料はかかりません。

団体区分	施設使用料金	備 考
青少年団体	無 料	【青少年団体】 学校団体，学校の部活動やサークル活動関係団体，スポーツ少年団，家族団体（うち1人が30歳未満の利用者が含まれること），利用者の過半数が30歳未満である団体等
一般団体	810円 （1人1泊につき）	【一般団体】 企業，官公庁やその他研修を目的とした団体等

2. シーツ等洗濯料

宿泊される団体は利用者1人につき300円の料金がかかります。ただし、3歳以下のお子様で保護者と一緒に就寝される場合は、シーツ代は不要です。

なお、4泊以上する団体につきましては、衛生面上シーツを3泊ごとに交換していただきますので、利用者1人につき交換毎に300円の料金がかかります。

3. 活動プログラム実施に係る指導料金

活動プログラム名	指導料金	留意事項
徳地アドベンチャー教育プログラム	1グループ1単位9,000円 （1単位；3時間）	1グループ8人～20人まで （1単位最大6班まで）
天体観察	1班 6,000円 （所要時間；1時間）	1班100人まで
七宝焼き	1班 5,000円 （所要時間；3時間）	教材費は含まれていません
ルディックウォーキング	1班 5,000円 （所要時間；1～3時間）	
自然観察	1班 5,000円 （所要時間；1～3時間）	

4. 活動プログラム実施に係る活動教材費及び野外炊飯材料費

(1) 活動教材費一覧

活動プログラム名	活動教材	料金
キャンプファイヤー	まき（灯油代込み）	5,650円
	トーチ棒 1本（針金付き）	100円
	トーチ棒用灯油（1ℓ）	120円
キャンドルサービス	ろうそく大 2本セット（燭台用）	600円
	ろうそく小 1本（アルミ付き）	5円
焼板細工（1人分）	板（絵の具代及びまき代含む）	200円
木工細工（1人分）	キーホルダー（カット済み）	140円
	キーホルダー（未カット）	70円
	ヒートン（1個）	5円
	麻ひも（1巻60m）	60円
	目玉（2個）	10円
プラホビー（1人分）	プラスチック板（1枚）	100円
和紙作り	はがき（20枚程度）	500円
ストーンアート（1人分）	絵具	80円
葉っぱのスタンプ（1人分）	専用用紙（はがきサイズ）5枚	50円
七宝焼き（1人分）	爪切りキーホルダー	600円
	ネクタイピン	
	ブローチ	
	スプーン	
丸太でペンスタンド作り（1人分）	丸太（木工ボンドも含む）	150円
自主活動	まき1束	500円

(2) 野外炊飯材料費

メニュー	材料費 (1人前)	食材詳細
ビーフカレー	600円	米, 牛肉, 玉ねぎ, にんじん, じゃがいも, カレーのルー, サラダ油
ハヤシライス	600円	米, 牛肉, 玉ねぎ, にんじん, じゃがいも, デミソース, サラダ油
親子丼	600円	米, 鶏肉, 卵, ねぎ, 玉ねぎ, しめじ, だし汁, サラダ油
炊き込みご飯 (みそ汁付)	600円	米, 鶏肉, 山菜, にんじん, たまねぎ, しいたけ, 油あげ, 徳地味噌, わかめ, しょうゆ, 砂糖, だしの素
豚汁	600円	米, 徳地味噌, 豚肉, 大根, にんじん, ねぎ, こんにゃく, じゃがいも, しめじ, だしの素, サラダ油
クリームシチュー	600円	米, 豚肉, 玉ねぎ, にんじん, じゃがいも, シチューの素, サラダ油
ビーフシチュー	600円	米, 牛肉, 玉ねぎ, にんじん, じゃがいも, シチューの素, サラダ油
ポトフ	600円	ウインナー, 玉ねぎ, にんじん, じゃがいも, キャベツ, 固形ブイヨン, 塩・こしょう, ロールパン3個
焼きそば	600円	そば(1玉), 豚肉, 玉ねぎ, にんじん, ピーマン, キャベツ, サラダ油
ベーコンエッグ	400円	米, ベーコン, 卵, ふりかけ, 塩・こしょう, サラダ油
ホットドッグ	400円	ホットドッグ用パン(2個), ロングウインナー(2本), ケチャップ
牛肉(焼肉)	950円	牛肉(150g), キャベツ, 玉ねぎ, ピーマン, 焼肉のたれ, 塩・こしょう
豚肉(焼肉)	650円	豚肉(150g), キャベツ, 玉ねぎ, ピーマン, 焼肉のたれ, 塩・こしょう
鶏肉(焼肉)	650円	鶏肉(150g), キャベツ, 玉ねぎ, ピーマン, 焼肉のたれ, 塩・こしょう
ピザ	5,000円 (※10人前)	強力粉, ドライイースト, ピザソース, マッシュルーム, ミックスチーズ, ベーコン, 玉ねぎ, ピーマン, 牛乳, 紅茶, スティックシュガー, 塩, サラダ油
お好み焼き	3,500円 (※10人前)	小麦粉, 豚肉, キャベツ, 卵, 天かす, かつおぶし, 青のり, ソース, マヨネーズ, わかめスープ, サラダ油

※ピザとお好み焼きは10人前単位での注文になります。

※野外炊飯追加食材費

野外炊飯追加食材	料金	野外炊飯追加食材	料金
米(100g)	100円	みそ汁(1人分)	30円
焼きそば(3食分ソース付)	270円	牛肉(焼肉用; 500g)	1,000円
食パン(8枚切)	250円	豚肉(焼肉用; 500g)	600円
わかめスープ(1人分)	30円	鶏肉(焼肉用; 500g)	600円

5. 食堂での食事料金

年齢	朝食	昼食	夕食	3食合計
未就学児 (4歳～6歳)	380円	510円	600円	1,490円
小学生	470円	640円	760円	1,870円
中学生以上	490円	670円	770円	1,930円

6. 弁当料金

弁当メニュー	料金	内容
幕の内弁当	500円	白米, おかず
俵むすび弁当(小)	400円	おむすび3個, おかず
俵むすび弁当(洋風)	500円	おむすび4個, 洋風おかず
俵むすび弁当(和風)	500円	おむすび4個, 和風おかず
パン弁当	400円	クリームパン, オレンジジュース, バナナ, チーズ, ソーセージ



【幕の内弁当】



【俵むすび弁当(小)】



【俵むすび弁当(洋風)】



【俵むすび弁当(和風)】



【パン弁当】

7. 補助食材等

補助食材		料 金	補助食材		料 金
補助ドリンク	オレンジジュース100%	110円	パン・デザート等	菓子パン マンハッタン	140円
	アップルジュース100%	110円		菓子パン メロンパン	140円
	緑茶 200ml	110円		菓子パン クリームデニッシュ	140円
	牛乳 200ml	110円		カスタードプリン	50円
	アクエリアスパウチ 280ml	130円		青りんごゼリー	50円
	ポカリスエット 500ml	160円		アイス (店頭販売品)	130円
	ミネラルウォーター 500ml	120円	氷	ロックアイス (1.0kg)	240円
補助食	カロリーメイト (チョコ味)	210円		板氷 (1.9kg)	260円
	ソイジョイ (ベリー味)	130円			

8. ゲストルーム使用料

団体責任者や団体が招へいした講師等のために、各団体に1室に限り「ゲストルーム」を利用することができますので、ご相談ください。

部屋タイプ	部屋数	料金	留意事項
シングル	8室	1, 220円 (1室1泊につき)	別途1人につきシーツ等洗濯料300円が必要になります
和室	1室		

9. 支払について

活動や生活を通して、使用したものや注文したものに対して、請求書を作成し利用団体にお支払いいただきます。なお、食事や教材費等は食堂へ外部委託していますので、自然の家と食堂から別々の請求書を発行します。

発行元	請求内容	支払方法 (いずれかの方法)	請求書受渡場所
自然の家	<ul style="list-style-type: none"> 施設使用料 シーツ等洗濯料 活動プログラム実施に係る指導料金 ゲストルーム使用料 	①現金払い ②銀行振込 ※振込手数料は団体負担 ③コンビニ払い ※別途手数料100円は団体負担	売店 ※退所日の 9時30分以降
食堂	<ul style="list-style-type: none"> 活動教材費 野外炊飯材料費 食堂での食事料金 弁当料金 	①現金払い ②銀行振込 ※振込手数料は団体負担	

IV. 施設・設備

1. 学習棟

(1) オリエンテーション室



概要	入所オリエンテーション、徳地アドベンチャー教育プログラム、木工細工、キャンドルサービスや机・椅子を使用して講義形式の研修や学習等に利用できます。
設備	広さ：17.5m×10m 長机、椅子、スクリーン（備付）、アップライトピアノ

(2) 学習室 1



概要	入所オリエンテーション、徳地アドベンチャー教育プログラム、木工細工や机・椅子を使用して講義形式の研修や学習等に利用できます。学習室 2、3 に比べてひと回り広い部屋になります。
設備	広さ：12m×9m 長机、椅子、スクリーン（備付）※長机と椅子は学習室 2 と共用になります

(3) 学習室 2



概要	入所オリエンテーション、徳地アドベンチャー教育プログラム、木工細工や机・椅子を使用して講義形式の研修や学習等に利用できます。学習室 3 と同じ広さの部屋になります。
設備	広さ：9.8m×6.5m 長机，椅子 ※長机と椅子は学習室 1 と共用になります

(4) 学習室 3



概要	入所オリエンテーション、徳地アドベンチャー教育プログラム、木工細工や机・椅子を使用して講義形式の研修や学習等に利用できます。学習室 2 と同じ広さの部屋になります。
設備	広さ：9.8m×6.5m 長机，椅子

(5) プレイホール



概要	ラバー床でバスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球等のスポーツをすることができます。また、徳地アドベンチャー教育プログラム、キャンドルサービス等でも使用することもできます。使用する際は上履きの準備は不要で、土足で活動できます。
設備	広さ：30m×18m バスケットゴール（備付）、バレーボールネット（可動式）、バドミントンネット（可動式）、卓球台、放送機器、電子オルガン

(6) 多目的ルーム



概要	入所オリエンテーション、徳地アドベンチャー教育プログラム、木工細工、キャンドルサービスで利用できます。
設備	広さ：14m×14m 長机、椅子、スクリーン（備付）、電子オルガン

2. 屋外学習施設等

(1) 天体観察棟



概要	天体観察のプログラム(自然の家の講師による)を実施する際に、利用する施設になります。
設備	510mm反射望遠鏡, 125mm屈折望遠鏡2基, 150mm大型双眼鏡

(2) 工作棟



概要	焼板細工, 和紙づくり, 竹細工等のプログラムを実施する際に、利用する施設になります。
設備	テーブル, 椅子, 工作用具, 流し場

(3) 野外炊飯場



概要	野外炊飯のプログラムを実施する際に、利用する施設になります。
設備	野外炊飯棟3棟 (かまど14, 流し場14) ※14班までが上限になります

(4) くぬぎの森キャンプ場



概要	テント泊を希望する団体が利用する施設になります。ただし、11月から3月までの間は、使用することはできません。また、野外炊飯の実施やキャンプファイヤーをする際に、利用することがあります。
設備	テントサイト15張分（5人用ドームテント10張，10人用A型テント5張を貸し出すことができます），シャワースペース，野外炊飯棟3棟（かまど24，流し場24），営火場

(5) マウンテンバイク広場



概要	マウンテンバイクのプログラムを実施する際に、利用する施設になります。また、オリエンテーリング、ウォークラリー、スタンプラリーのプログラムを実施する際に一部フィールドを使用することもあります。
設備	マウンテンバイクコース（初級，中級）マウンテンバイク約80台（20インチ～26インチ），ヘルメット，プロテクター

(6) つどいの広場



概要	朝のつどい，夕べのつどいを実施します。雨天時や冬季（12月～2月）は，プレイホールで行います。また，キャンプファイヤーをする際に，利用することもあります。
設備	放送機器，水道，営火場

(7) 石風呂棟



概要	TAPのプログラムを実施する際に、利用することのある施設になります。
設備	工作棟やTAPエレメントと隣接しています。

(8) わんぱく広場



概要	幼稚園や保育園の自然散策等の活動の際に、利用することのある施設になります。また、晴天時に弁当を食べることもでき、キャンプファイヤーをする際に、利用することもあります。
設備	水道，営火場

(9) 中央広場



概要	幼稚園や保育園の自然散策等の活動の際に、利用することのある施設になります。また、晴天時に弁当を食べることもできます。
----	--

(10) 営火場



概要	キャンプファイヤーをする際に、利用する施設になります。また、くぬぎの森キャンプ場、わんぱく広場、つどいの広場にも同様の施設があります。
設備	水道

(11) 野外ステージ



概要	TAPのプログラムを実施する際に、利用することのある施設になります。また、晴天時に弁当を食べることもできます。
設備	水道

3. 宿泊棟



【木の棟】外観



【木の棟】内観



【木の棟】リーダー室



【鳥の棟】外観



【鳥の棟】内観



【鳥の棟】リーダー室



【リーダー棟】内観



【ファミリー棟】内観



【セミナー棟】内観

宿泊棟	名 称	定員	リーダー室定員	レイアウト		
木の棟	ひ の き	38名	2名	 <p>国立山口徳地青少年自然の家 国立山口徳地青少年自然の家 道の駅まぶら山徳地青少年自然の家</p> <p>※ホームページに掲載しています</p>		
	あ か ま つ	40名				
	ぶ な					
	も み					
鳥の棟	う ぐ い す	24名				
	も ず					
	つ ぐ み					
	ほ と と ぎ す					
	き じ					
	ひ よ ど り					
その他 (引率者用)	リーダー棟 1	10名			/	/
	リーダー棟 2	6名				
	ファミリー棟 1					
	ファミリー棟 2					
	セミナー棟和室	15名				

(1) 配室の考え方

- ①団体ごとに宿泊棟を割り振ります。団体の中で男女別に宿泊棟の配室をお願いします。
- ②利用人数に応じて宿泊棟を割り振りますので、当日の利用団体数によってご希望の宿泊棟を配室できないこともありますので、ご了承ください。
- ③木の棟、鳥の棟には定員とは別にリーダー室を設置しております。利用者の安全管理上、引率者は各棟に最低1人は宿泊いただきますようご協力をお願いします。
- ④バスの運転手やカメラマン等の宿泊を希望する場合は、当日の利用団体数との兼ね合いで空き室がある場合に限り、リーダー棟、ファミリー棟、セミナー棟のいずれかを配室しますので、ご相談ください。

(2) 寝具用シーツ

- ①寝具用シーツは、1人につきシーツ2枚です。
- ②寝具用シーツの使用方法や返却方法については、入所オリエンテーションで自然の家の職員から説明いたします。
- ③食堂棟入口付近にシーツ置き場を設置し、団体ごとに寝具用シーツを準備しています。自然の家からは、受取時間の指定はありませんので、活動に支障のない時間帯にお取りください。
- ④退所日に使用した寝具用シーツを食堂入口付近のシーツ返却所のワゴンに返却してください。
- ⑤4泊以上される団体については、3泊ごとに寝具用シーツを交換します。交換日時については、ご相談ください。



【シーツ置き場】



【シーツ返却所】

(3) 退所点検

- ①退所日に、自然の家の職員が宿泊棟の点検を行います。
- ②点検の時間は、8時45分～9時30分の間で行います。点検の時間は日程表に記載します。
- ③点検には、必ず1人以上が立会いをお願いします。場合によっては、寝具のたたみ直しや追加の清掃をお願いすることもありますので、ご承知ください。
- ④宿泊棟の使用方法や片づけについては、入所オリエンテーションで自然の家職員から説明いたします。
- ⑤清掃によるゴミ（ホコリや清掃用具の使い捨てシート等）については、宿泊棟の入り口付近に設置しているゴミ箱に入れてください。
- ⑥持ち込まれたものから出たゴミ（菓子の空き箱やペットボトル等）については、各自お持ち帰りください。自然の家での処分を希望される場合は、売店でゴミ袋（45ℓ袋；1枚につき150円）を購入いただき、売店へお持ちください。
- ⑦貸し出しました鍵については、点検時に回収しますので、ご準備ください。
- ⑧点検後は、宿泊棟から退室いただきます。荷物については、プレイホール2階の棚又は活動場所へ移動してください。

4. 食堂

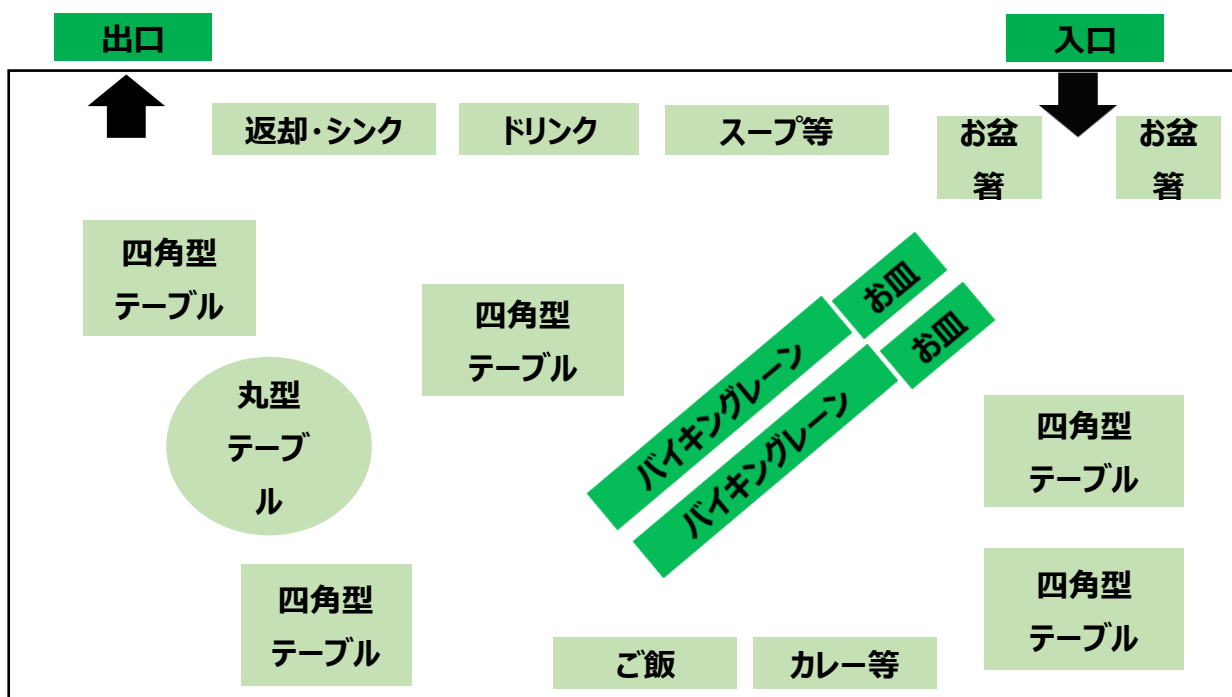


(1) 使い方

- ①座席数は150席です。
- ②三食ともバイキング形式によるセルフサービスです。
- ③食事後は、片付けと使用したテーブルの清拭（布きんは準備しています）をお願いします。
- ④食堂の営業時間は次のとおりです。営業時間内で各団体の食事時間を割り振りますので、他の団体のことも考慮して、時間内での食事と奥から詰めての着席にご協力ください。

朝食	昼食	夕食
7:30~9:00	11:45~13:30	17:30~19:20

(2) 座席イメージ



(3) 食事メニュー

- ①食事メニューは、食堂が作成します。
- ②3か月ごと（春季；3月～5月，夏季；6月～8月，秋季；9月～11月，冬季；12月～2月）に作成され，5日間のローテーションで提供します。
- ③食事メニューは，自然の家のホームページに掲載していますので，次のURL及び2次元コードから，ご確認願います。

(URL) <https://tokuji.niye.go.jp/service/meal/>



5. 浴室

(1) 大浴場



(2) 小浴場



(3) 設備

定員・設備等	大浴場	小浴場
最大利用人数	30人程度	30人程度
脱衣ロッカー数	86	52
シャワー設置数	14	14
ドライヤー設置数	4	3

(4) 使用方法や留意事項

- ①当日の宿泊人数に応じて男湯と女湯を決定しますので、各浴室の入り口の暖簾を確認し、入室してください。
- ②入浴時間は団体毎に予め決定しますので、決められた時間内での入浴及び退室をお願いします。
- ③浴室には、石鹸のみ置いてありますので、シャンプー等が必要な場合は各自で持参してください。
※令和4年6月1日以降、石鹸は置きませんので各自でご持参ください。
- ④脱衣所にドライヤーを設置していますので、適宜使用してください。
※各自持参されたドライヤーを浴室で使用することはできませんが、宿泊棟では消費電力量によりブレーカーが落ちてしまいますので、使用しないでください。

6. シャワー棟



(使用方法や留意事項)

- ①シャワー棟は男女専用に分かれ、ともに4室設置しています。
- ②浴室を利用できない事情がある人は、予め指定した浴室の入浴時間内でシャワー棟を使用することができます。※児童、生徒が利用する場合は、引率者が付き添いをしてください。
- ③引率者が児童、生徒等の指導で浴室を利用できない場合は、シャワー棟を使用することもできます。

7. 売店

売店は、食堂棟にあります。営業時間は9時～17時までです。

活動教材、補助食材、野外炊飯の食材、注文弁当は売店でお受け取りください。なお、退所日に施設利用に係る請求書の受取も売店となり、現金払いを希望される団体は併せて納付してください。



8. ゲストルーム



(1) ゲストルームの設備概要や利用方法

NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	和室
定員	1								3
ベッド	シングルタイプ								畳間
洗面台	○			×					
ドライヤー	○			×					
共通	テレビ, エアコン, 机, ハンガー, 冷蔵庫								

- ①事務室の2階にゲストルームが9室あり、1団体につき1室のみ利用することができます。
- ②共用トイレ、共用浴室（シャンプー・ボディーシャンプーあり）、洗濯機は共用になりますので、他の利用者がおられる場合は、譲り合って使用してください。
- ③ドライヤーの設置がないお部屋を利用される場合は、洗面所においてあるドライヤーをご利用ください。

(2) 寝具等の使い方や片づけ方

- ①シーツ（2枚）と枕カバー（1枚）がベッド又は畳間においてあります。
- ②寝具の使い方や片づけ方は、各部屋に掲示してありますので、各自でお願いします。
- ③退所日に使用したシーツと枕カバーは、談話コーナー前に設置している返却BOXに入れてください。
- ④ゴミは、退所日に事務室までお持ちください。ただし、持ち込まれた飲食物等のゴミは、各自でお持ち帰りいただくか、売店でゴミ袋を購入の上、処理をお願いします。

9. 送迎バス

(1) 中型バス



乗車定員	35名	有料道路適用料金	特大
座席図			
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・大型荷物を載せるトランクはありません。足元,空席もしくは頭上の荷物棚での対応になります。 ・中型バスには補助席が設置されていますが、道路交通法上使用することができません。 		

(2) マイクロバス



乗車定員	28名 (内, 補助席6)	有料道路適用料金	中型
座席図			
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・大型荷物を載せるトランクはありません。足元もしくは空席での対応になります。 		

(3) バスの運行について

① 申込方法について

様々な事情で本所への移動手段が確保できない団体に対して、自然の家が所有するバスで送迎を行っております。

申込方法は、電話連絡でお申し込みください。1日1団体のみの運行となりますので、既に別の団体が予約している場合は、利用できません。また、運転手の手配等で中型バス又はマイクロバスのいずれか1台の運行となりますので、ご了承ください。

② バス運行ができる日

山口徳地自然の家が所有するバスによる送迎は、土日祝日及び夏季休業期間（7月20日から8月31日）を除く、平日のみとなります。ただし、学校（幼稚園、保育園を含む）宿泊学習等の行事による場合は前述の期間内での運行も可能としております。

③ バス運行に係る送迎時間

送迎の時間につきましては、ドライバーの勤務時間の都合上で次のとおり出発時間、到着時間を設けておりますので、ご了承ください。また、バスの運行時間は乗用車より少し時間を要しますので、時間的な余裕を持って計画を立ててください。

（お迎え）山口徳地自然の家を出発できる時間は、8時30分以降になります。

（お送り）山口徳地自然の家を帰所できる時間は、17時15分までになります。

④ 有料道路代金及び駐車場料金

団体の所在地によっては、有料道路の使用や乗降場所として有料駐車場を利用することがありますが、発生した費用は団体負担になります。なお、有料道路利用は、本所からお迎えに行く際及びお送りした後本所まで戻る際も利用し、その分の有料道路代金も団体負担になりますので、ご注意ください。

⑤ ジュニアシートの設置

利用団体内に6歳未満の未就学児がいる場合は、自然の家でジュニアシートを準備しますので、予めご提出いただく「バス運行申込書」の該当項目に人数を記入してください。当日での変更はできませんので、正確な人数でお申し込みください。

V. 利用申込及び活動内容の決定等について

1. 利用条件

国立山口徳地青少年自然の家は、青少年教育の振興及び健全な青少年の育成を図ることを目的に、学校や青少年団体・グループ等に、自然・生活・交流体験などの研修・活動の場を提供・支援しています。

(1) 利用できる団体

- ①成人又は青年の引率責任者が1人以上いること
- ②あらかじめ具体的な研修計画を定めていること
- ③2人以上で利用すること（1人での利用はできません）
- ④本所のルールを遵守できること

※活動内容を鑑み、安全管理を主眼においた指導者又は保護者等の適切な人数配置をお願いします。

(2) 利用できない団体

- ①特定の政党を支持し、またはこれに反対するための政治教育その他の政治的活動を目的とした利用
- ②特定の宗教を支持し、又はこれに反対するための宗教教育その他の宗教的活動を目的とした利用
- ③専ら営利を目的とする活動

2. 利用受付・申込

(1) 利用受付

1) 宿泊利用

- ① 原則、利用希望日時の2ヵ月前までの受付となります。
- ② 利用希望日の2ヵ月前が過ぎての受付は、宿泊棟の空室がある場合に限り、利用希望日（入所日）の10日前まで可能です。ただし、活動プログラムや活動場所等は、2ヵ月前に予約した宿泊利用団体や日帰り利用団体が優先されますので、希望の活動プログラムの実施や活動場所の使用ができない場合があります。

2) 日帰り利用

随時、受付しています。ただし、活動プログラムや活動場所等は、2ヶ月前に予約した宿泊利用団体や日帰り利用団体が優先されますので、活動に制限されることがあります。

(2) 申込方法

申込は次の手順で行ってください。既に他の団体が予約をしている場合や利用希望日までの期間が短い場合は、利用の申込ができないことがありますので、ご了承ください。

- ① 電話又はホームページでお申し込みください。
- ② 申込の際は、正式な利用期間及び人数でお申し込みください。（仮受付はできません）
- ③ 団体名、申込担当者名、連絡等を確認させていただきます。
- ④ 自然の家の連絡及び申込先

（担当）事業推進係 （TEL）0835-56-0113 （HP）<https://tokuji.niye.go.jp/>

(3) 利用申込書等の提出

(2) における申込が完了した後に、利用日の2ヵ月前までに利用申込書等の提出をお願いします。利用申込書等の様式の掲載場所や作成及び提出方法は次のとおり自然の家のホームページでご案内させていただきますので、ご確認ください。ご不明な点やご要望事項がありましたら自然の家までご連絡ください。

(URL) <https://tokuji.niye.go.jp/download/>

(4) 日程・宿泊場所等の調整

各利用団体からご提出いただきました利用申込書等を基に自然の家で日程表を作成します。次の場合、各利用団体の担当者へ自然の家から連絡させていただき、相談させていただきます。

- ①希望の活動や活動場所が重複した場合
- ②希望する活動の計画が困難な場合
- ③希望する食事時間や入浴時間等の割り振りが困難な場合
- ④その他必要に応じて調整が必要な場合

(5) 活動場所・宿泊棟等の決定

- ①利用開始日の1カ月前を目途に、利用日ごとに各利用団体の活動や活動場所、食事時間や入浴時間及び宿泊棟等を決定した「日程表」をホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。また、掲載するデータは防犯面に配慮するためパスワードを付しております。パスワードは別途自然の家から案内いたします。
- ②ホームページからダウンロードできない場合は、電子メール又はファックスでの送信、もしくは郵送しますので、お申し出ください。
- ③ホームページに掲載した後に、該当日に新規で利用受付をした団体や生活時間や活動内容の変更等の情報は、「日程表」に更新しませんので、ご了承ください。

(6) 食物アレルギー対応

食物アレルギーは、場合によっては生命に関わる重要なことです。自然の家が給食業務を委託している「ユーレストジャパン株式会社」と連携し、対応してまいります。利用者の中に食物アレルギーがある場合は「食物アレルギー調査票」を利用日の2カ月前までに提出してください。

また、特別対応が必要な場合は、委託業者から直接連絡させていただき、確認させていただきますので、該当者がおられましたら「食物アレルギー個別確認票」を利用日の1カ月前までに提出してください。

(7) 事前相談

事前相談として、山口徳地自然の家に来所し活動内容の相談や施設見学（下見）をすることができます。事前相談を希望される場合は、お電話でお申し込みください。希望される日時を確認し、折り返しご連絡します。なお、希望日時によっては職員が対応できず別の日程を提案させていただく場合がありますので、ご容赦ください。

3. 利用に係る変更・キャンセルについて

(1) 変更について

利用人数，活動内容，食数等に変更があった場合は，速やかにご連絡ください。また，期限が過ぎた場合は，数の変更はできないことがありますので，ご注意ください。期限については，次の表をご参照ください。

変更内容	留 意 点
利用人数	「利用申込書」の人数を修正したものを提出してください。
活動内容	「日程表」に変更後の活動を記入したものを提出してください。 ※ただし，利用日の他団体も含む日程表が既に作成されている場合は，希望の活動ができないこともあります。
食堂食	「食事注文票」の数量を修正したものを提出してください。 ※変更可能な期日は，入所日の9時までとなります
野外炊飯材料	「食事注文票」又は「追加食材・補助食注文票」の数量を修正したものを提出してください。 ※変更可能な期日は，入所日の3日前（土日祝日が含まれる場合はこれを除く）の正午までとなります。→【例】利用日が月曜日の場合，前の週の水曜日
注文弁当	「食事注文票」の数量を修正したものを提出してください。 ※変更可能な期日は，入所日の3日前（土日祝日が含まれる場合はこれを除く）の正午までとなります。→【例】利用日が月曜日の場合，前の週の水曜日
補助食	「追加食材・補助食注文票」の数量を修正したものを提出してください。 ※変更可能な期日は，入所日の3日前（土日祝日が含まれる場合はこれを除く）の正午までとなります。→【例】利用日が月曜日の場合，前の週の水曜日
活動教材	「活動教材注文票」の数量を修正したものを提出してください。 ※変更可能な期日は，入所日の9時までとなります
利用日の変更	自然の家まで電話で連絡をしてください。可能な限りの調整をさせていただきます。

(2) キャンセルについて

利用をキャンセルする場合は，速やかにご連絡ください。原則入所予定日の10日前の正午を過ぎてキャンセルした場合は，注文されていた食堂食，野外炊飯材料，注文弁当，活動教材等の実費額をご負担いただくことがありますので，ご了承ください。なお，台風などによる悪天候や災害等やむを得ない場合は，自然の家から事前に連絡をすることもあります。

VI. 標準生活時間・利用日当日の流れについて

1. 標準生活時間

利用団体が円滑に生活や活動ができるように次の表のように標準時間を定めています。この時間を基に計画を立ててください。

時刻	活動内容	留 意 事 項
6 : 30	起床時間	○館内に起床を知らせる音楽が流れます ○起床時間よりも早く起床したり、活動したりする場合は、他の利用者に迷惑を掛けないようにお願いします。
7:10 ~ 7:25	朝のつどい	○団体同士の交流を図る場です。 ○国旗、所旗の掲揚（雨天時や冬季は除く）やラジオ体操を行います。 ○退所当日の団体は、退所の挨拶をお願いします。 ○司会、旗係、体操係を団体をお願いしています。
7:30 ~ 9:00	朝食	○食事時間は団体毎に予め指定しますので、決められた時間内での食事及び退室をお願いします。
8:45 ~ 9:30	退所点検	○退所当日の団体については、職員が団体立会いの下、宿泊棟の点検を行います。 ○点検時間は団体毎に予め指定します。 ○点検事項については、入所オリエンテーション時に職員から説明を行います。
9:30 ~ 12:30	朝の活動	○活動内容及び活動場所は予め決定しています。
11:45 ~ 13:30	昼食	○朝食と同様です。
13:30 ~ 16:30	昼の活動	○活動内容及び活動場所は予め決定しています。
17:00 ~ 17:15	夕べのつどい	○団体同士の交流を図る場です。 ○国旗、所旗の降納（雨天時や冬季は除く）や団体紹介、レクリエーションゲーム等を行います。 ○入所当日の団体は、入所の挨拶をお願いします。
17:30 ~ 19:20	夕食	○朝食と同様です。
17:30 ~ 21:50	入浴	○入浴時間は団体毎に予め指定しますので、決められた時間内での入浴及び退室をお願いします。 ○使用したロッカーを確認し、忘れ物がないように注意してください。
18:00 ~ 21:50	夜の活動	○活動内容及び活動場所は予め決定しています。 ○警備員が巡回し、活動場所の施錠や廊下等の消灯を行います。 ○既に就寝している団体もいますので、静かに移動及び就寝の準備を行ってください。
22 : 30	消灯時間	○次の日に備えて早めの就寝をお願いします。 ○この時間以降は宿泊棟から外出することのないようにお願いします。

2. 利用当日の流れ

(1) 自動車やバスの駐車場所

- 1) 子どもたちが施設内で安全に活動できるように、自動車やバスは自然の家の入り口手前の一般駐車場で駐車及び乗降していただくようお願いします。麓から約3km登り、下記写真のとおり左折してください。一般駐車場は約100台収容スペースがあり、大型車両も駐車することも可能です。



- 2) 利用者の急病等の対応で、緊急車両用として各団体1台のみ事務室前の駐車場を利用することができます。駐車を希望する場合は、入所の受付時に駐車許可証をお渡ししますので、お申し出ください。
- 3) 荷物の運搬及び天候不良における車両への乗降に限り、事務室前の駐車場を一時的に利用することができます。車両通行の際は、他の利用者の安全確認を十分に行い、用件が終わり次第速やかに一般駐車場に移動してください。
- 4) 事務室前に身体障がい者用駐車場（2台分）もありますので、利用する場合はご相談ください。
- 5) 一般駐車場及び事務室前駐車場以外の区域には、車両を乗り入れることはできませんので、ご了承ください。

(2) 入所手続き

- 1) 団体の担当者は、事務室で入所の手続きを行ってください。入所の手続きの内容は次のとおりです。
 - ①利用者名簿、利用団体票、食数確定票、健康調査票（該当事項があれば）の提出
 - ②食事数や活動教材数等の確認（注文弁当、野外炊飯材料、補助食の数については当日の変更はできません）
 - ③日程の確認（活動内容や場所及び食事、入浴、退所点検等の時間の再確認）
 - ④宿泊棟の鍵の貸出（宿泊団体のみ）
 - ⑤その他施設を利用する上での留意事項
- 2) その他の利用者は、予め指定した入所オリエンテーション会場への移動をお願いします。
- 3) 入所時間は、原則9時30分から16時までの間をお願いします。それ以外の時間になる場合は、事前にご相談ください。

(3) 入所オリエンテーション

- 1) 自然の家職員から、各団体に対して安全に活動するための注意事項、食堂や浴室の使い方及び宿泊棟での寝具の使い方や片づけ方等の説明をします。
- 2) 団体で入所式を行う場合は、団体側での進行をお願いします。その際、自然の家からの挨拶が必要な場合は、事前にご相談ください。

(4) 活動プログラム

- 1) 2～17ページで紹介しました活動プログラムを実施する場合は、自然の家職員がプログラムの参加者に対してルールや安全管理等の直接指導を行います。
- 2) 活動を開始する30分前に、事務室で自然の家職員とプログラムの説明や安全管理上の説明等に係る事前の打合せを行いますので、団体の引率者の方は事務室にお越しください。
- 3) 団体主導の研修会、スポーツ大会、レクリエーション等については、割り当てられた活動場所で行ってください。

(5) 朝のつどい、夕べのつどい

目的・内容等	朝のつどい	夕べのつどい
目的	生活のリズムをつくることや団体同士の交流や交歓を図る目的としています。宿泊するすべての団体は、原則つどいに参加いただきますようご協力ください。	
場所	(晴天時) つどいの広場 (雨天時) プレイホール ※1 大雨や暴風等の天候の場合、中止することがあります。 ※2 12月～2月は天候にかかわらずプレイホールで実施します。	
時間	7:10～7:25	17:00～17:15
内容	①国旗・所旗の掲揚 ②ラジオ体操 ③退所団体挨拶 ④所からの連絡	①国旗・所旗の降納 ②入所団体挨拶 ③レクリエーションゲーム ④所からの連絡
団体の役割	①進行係 1人 ②旗係(国旗・所旗, 各3人) ③体操係 3～5人程度 ④退所団体挨拶 1人(複数人も可) ※①, ②, ③は同一団体をお願いします ※④は該当団体すべてをお願いします	①旗係(国旗・所旗, 各3人) ②入所団体挨拶 1人(複数人も可) ※②は該当団体すべてをお願いします
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の「団体の役割」における旗係は、つどいの広場で実施する場合のみお願いするものです ・団体の役割は約1カ月前に自然の家ホームページ上にアップロードする「日程表」に記載しますので、確認いただきますようお願いいたします。 ・朝のつどいの進行係用の原稿は、自然の家ホームページ上に掲載しておりますので、割り当てられた団体におかれましては、事前に確認いただきますようお願いいたします。 (URL) https://tokuji.niye.go.jp/pdf/morning.pdf 	

(6) 宿直体制

自然の家は、利用者みなさまの安全のため、職員1人、警備員1人で夜間の管理体制をとっています。急病等お困りのことがありましたら、事務室へお越しいただくか、電話連絡をお願いします。内線電話は、活動場所や宿泊棟に設置しています。

(内線電話) 123 ※22時30分～6時30分までは「132(宿直室)」をお願いします。

(外線電話) 0835-56-0111 (24時間いつでも構いません)

(7) 請求書の発行

退所日に食事料金、指導料金、シーツ等洗濯料等に係る請求書を発行します。9時30分以降に売店でお受け取りください。現金払いを希望している場合は、併せて売店でお支払いください。

(8) 退所手続き

- 1) 貸出物品、駐車許可証の返却をお願いします。
- 2) 利用者の皆様に一層満足いただけるよう、アンケートを実施していますので、忌憚のない意見をご記入いただき、退所時に事務室に提出いただきますようご協力ください。
- 3) 退所日の9時30分以降に、食堂売店で請求書の受取(現金払いの場合は、現金納付)をよろしく願います。
- 4) 原則16時までには活動を終えて退所いただきますようお願いいたします。

Ⅶ. よくある質問

1. どのような服装で活動したらいいですか？

- (1) 長袖, 長ズボン, 長靴下
夏の暑い中でも, 蚊, ブヨ, マダニ等の害虫から身を守り, 直射日光から皮膚を守る効果もあります。
- (2) 帽子
頭のケガ防止や熱中症対策に有効です。ただし, 黒っぽい帽子は, 熱の吸収やハチに狙われやすいため避けてください。
- (3) 運動靴
路面が舗装されていないところや滑りやすい場所がありますので, 履き慣れたもので活動してください。
- (4) リュックサック
両手が自由になることにより, 転倒時や身の危険が生じた場合に素早く対応ができます。また, 水筒や上着等を収納することができます。

2. 何を持って行けばいいですか？

- (1) 上着・雨具
活動する季節や天候に応じて, 防寒着や雨具を準備してください。
- (2) 洗面道具
宿泊を伴う場合は, 歯磨きや入浴時に使用するシャンプー等は持参してください。なお, 浴室には石鹸は置いていますが, 令和4年6月1日以降は置きませんので各自でご持参ください。
- (3) 懐中電灯
明け方や夕方以降の移動や活動をする場合は, 所内は電灯に限りがありますので, 転倒防止のため各自懐中電灯を持参してください。

3. 気温や気候はどうですか？

気象庁が発表している2021年の山口市のデータを次のとおり掲載します。なお, 自然の家の気温は平地と比べて概ね2～3度低くなることもあります。

利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平均最高	21.4	24.2	28.9	32.9	31.3	29.3
平均最低	8.5	14.2	19.3	23.1	23.6	20.8
最高	28.5	30.4	33.8	37.2	37.9	33.5
最低	3.2	6.1	14.6	21.4	21	15.9
利用月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均最高	25.4	18.1	11.9	9.2	13.9	18.2
平均最低	13.9	6.7	2.4	-0.2	2.1	6.1
最高	31.5	23.2	18.4	16.1	22.3	24.3
最低	6.3	0.4	-1.6	-7.0	-3.6	0.4

4. 飲食物の持ち込みは可能ですか？

お茶やスポーツドリンク等の飲料水やエネルギー補給用の捕食の持ち込みすることはできますが, 生鮮食品は食中毒等の衛生管理面で持ち込みはお控えください。

なお, 飲食は宿泊棟 (リーダー棟, ファミリー棟, セミナー棟は除く) ではご遠慮いただいておりますので, ご協力をお願いします。

5. 活動中の急病やケガをした場合、どうすれば良いですか？

事務室棟に保健室（ベッド3台設置）がありますので、体調不良等で一時的に休息をとることができます。医療機関の受診を希望される場合は、自然の家から連絡を行いますので、事務室までご相談ください。

なお、急を要する容態の場合は、速やかに事務室までご相談ください。事務室から消防署へ要請を行います。

6. プロジェクターや各種スポーツの道具の貸し出しはできますか？

プロジェクターや各種スポーツの道具を貸し出すことはできます。数に限りがありますので、利用申込書類を提出する際にご相談ください。